

富山県看護協会の皆さまへ



▲東洋羽毛公式通販サイト

本チラシをご提示いただくと(画像でも可)

掛けふとん・肌掛けふとん・敷きふとん

10～15%OFF カタログ価格より

おふとんのクリーニングやリフォーム等、メンテナンスも承ります。



お問い合わせをいただいた方全員に
ピヨ丸グッズをプレゼントいたします。



0120-365-021

月曜～金曜9:00～17:00まで(年末年始・夏季休業・祝日を除く)



東洋羽毛北信越販売株式会社 北陸営業所
〒921-8066 石川県金沢市矢木3丁目270

0120-365-021

国内自社工場で守り続ける創業品質

良質な羽毛原料を見極めて輸入し、独自の精製工程「HARUO工程」により高品質な「HARUO DOWN」を生み出します。そして、「HARUO DOWN」を包み込むふとん生地縫製の縫製、羽毛の充填までの全工程を、国内自社工場の管理のもと、責任を持って行っています。その姿勢は創業以来変わりません。各工程専門の技術者が、一枚一枚丁寧に製造にあたり、ふんわりあたたかく、世界に誇れる羽毛製品を皆様に提供しています。



HARUO DOWN



HARUO DOWN

HARUO工程

— 清潔さにこだわり、羽毛を徹底的にきれいにする —

輸入された良質な羽毛原料は、5つの分離技術を駆使した10工程にもおよぶ東洋羽毛独自の精製工程「HARUO工程」により、汚れや不純物、未熟ダウン等が徹底的に取り除かれます。また、超軟水^{※1}を使用した洗浄は、高い洗浄力と臭気低減を実現します。羽毛を磨き上げる工程を経て、衛生的で、保温力・耐久性に優れた高品質な羽毛「HARUO DOWN」へと生まれ変わります。



生地・縫製

きれいな呼吸をする ゴア® 羽毛ふとん

肌触りがよく柔軟性に富み、吸湿放湿性に優れた生地と、良質な羽毛の組合せが、高品質な羽毛ふとんには不可欠です。高級原綿にこだわりつつ、日本ゴア合同会社ならびに大和紡績株式会社と当社の三社で共同開発した新素材の生地も採用しています。

GORE®、ゴア®はW.L.Gore&Associatesの商標です。



Bedding Products

Dry and Clean

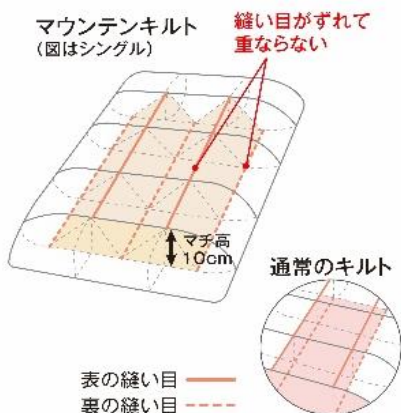


マウンテンキルト (掛けふとんに採用)



掛けふとんに採用しているマウンテンキルトは、1つ1つのキルトマスを手形に設計した東洋羽毛オリジナルキルトです。表裏の縫い目の位置がずれて重ならないため、熱がより逃げにくく、優れた保温性を確保します。

とても複雑な製法のため、熟練の職人でも1日にたった2枚しか作ることができません。*



※ふとん生地試作の全工程を一人で行った場合の枚数。

研究室

羽毛ふとんの品質向上のため、羽毛洗浄・加工技術の研究や、各種品質検査を行っています。



オリジナルの
羽毛加工

羽毛消臭加工 ボタニカルデオ

BOTANICALDEO

特許「第7312238号」取得

人と環境と羽毛にやさしい、東洋羽毛オリジナル羽毛消臭加工。『植物由来成分(ジンジャーエキス)』の力で消臭機能を羽毛にプラス。



人にやさしい

食品添加物に使用される人体に安全なジンジャーエキスを加工剤に使用。



環境にやさしい

環境にやさしい植物由来成分を使用。



羽毛にやさしい

羽毛が持つ機能を損なわないやさしい加工。



ボタニカルデオ下げ札

TUK Link Project

羽毛製品の多くは一世代で役目を終えて、使用された羽毛は廃棄処分されています。しかし、羽毛は耐久性に優れており、一世代で終わらせてしまうには「もったいない」素材です。私たちは、限りある天然素材である羽毛を有効活用する活動を通して、地球環境にやさしい企業を目指しています。その取り組みとして、お客様から不要になった羽毛ふとんの下取りや引取り※1を行い、その羽毛を東洋羽毛白河工場で精製し、リサイクル羽毛「LinkDown」として再生しています。また、羽毛からタンパク質を抽出し、「リンクセラチン※2」として工業用途に再利用しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

※1 引取り可能なふとんの種類は羽毛ふとん(ダウン率50%以上)のみです。羽毛以外のふとんやダウンジャケット等、リサイクル羽毛として活用できない物は引取りできません。ただし、東洋羽毛の羽根ふとん、羽根まくら(ダウン率50%未満)は引取り可能です。

※2 羽毛由来の加水分解セラチン。

12 つくる責任
つかう責任



羽毛を大切な資源としてリサイクル



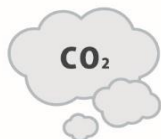
7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



羽毛をリサイクルすることで温室効果ガスを削減



焼却



温室効果ガス発生!

羽毛を焼却処分すると、羽毛1kgから約1.8kgの温室効果ガス(二酸化炭素)が発生します。羽毛をごみとして燃やさずリサイクルすることで、不要な温室効果ガスの排出を削減することができます。

TUK Link Project によるCO₂削減状況 (期間:2020年1月~2025年9月)



リサイクルした羽毛量 **133t**



羽毛のリサイクルによる
CO₂排出削減量 **241t** ※3



スギの木約27,300本が1年間に吸収するCO₂量に相当します。 ※4

※3 羽毛1kgの焼却につき、1.8kgのCO₂が発生すると換算した場合。 ※4 スギの木1本につき、1年間に吸収するCO₂量が8.8kgと換算した場合。



▲TUK Link Project



▲下取り・引取り詳細